

タイトル	表紙・目次・論文扉・奥付
著者	
引用	年報新入文学(22)
発行日	2025-12-25

# 新 人文学

Annual Bulletin  
of the  
New Humanities  
Vol. 22

【巻頭言】

## 天に唾する

——排外主義にまつわる国民的自画自賛と健忘症／  
怒りと笑いと憂いのAI狂騒曲

大森 一輝

【論文】

## 穂村弘の「異化」理論について

山田 航

## 説話における天皇と僧

—『今昔物語集』を中心に—

伊藤翔太

## Eからの手紙、それから

—三浦綾子『銃口』前史としての『石ころのうた』—

林 香苗



●【資料紹介】

翻刻『八雲路日記 三上』(二)  
武田佑希子

【集報】 令和六年度 大学院文学研究科

学位論文題目一覧／

文学研究科教育・研究発表活動／編集後記

〔巻頭言〕

# 天に唾する

——排外主義にまつわる国民的自画自賛と健忘症／怒りと笑いと憂いのA I狂騒曲

大森一輝……………002

〔論文〕

穂村弘の「異化」理論について 山田航……………012

説話における天皇と僧——『今昔物語集』を中心に—— 伊藤翔太……………050

Eからの手紙、それから——三浦綾子『銃口』前史としての『石ころのうた』—— 林香苗……………074

●〔資料紹介〕

翻刻『八雲路日記 三上』(一) 武田佑希子……………126

〔彙報〕

令和六年度 大学院文学研究科 学位論文題目一覧……………140  
文学研究科教育研究発表活動……………146  
編集後記……………148

# 年報 新 人文 学

【第二十二号】  
二〇二五年十二月発行  
目次

Annual Bulletin  
of the  
New Humanities

Vol. 22

# Annual Bulletin of the New Humanities

---

Vol. 22

December 2025

---

## Contents

### Foreword

Kazuteru OMORI Spitting into the Sky: Self-Adulation and Amnesia in our Discussion of Foreign Tourists and Immigrants / An AI Rhapsody of Anger, Laughter, and Concern

### Articles

Wataru YAMADA On Hiroshi Homura's "Defamiliarization" theory

Shota ITO The Emperor and the Monk in Tales :Focusing on the "Konjaku Monogatarishu"

Kanae HAYASHI A Genetic Study of Ayako Miura's "Ishikoro no Uta" as the Prehistory of "Juko"

### Document Introduction

Yukiko TAKEDA Reprint of "Yakumoji-Nikki 3(1)" Part 2

### Notes

### Editorial Notes

---

---

# 論 文



穂村弘の「異化」理論について 山田航

説話における天皇と僧——『今昔物語集』を中心に—— 伊藤翔太

Eからの手紙、それから

——三浦綾子『銃口』前史としての『石ころのうた』——

林香苗

---

◆表紙の「ふくろう」について

表紙に描かれている「ふくろう」には、二重の意味が込められています。ひとつは古代アテネの「ミネルヴァのふくろう」に由来する、「知恵ないし学問」の象徴という意味です。哲学者ヘーゲルが、「ミネルヴァのふくろうは、日の暮れ始めた夕暮れとともに、はじめてその飛翔を始める」と述べたことは、つとに有名です。

もう一つの意味は、北海道に生息する天然記念物「シマフクロウ」に由来しています。シマフクロウは、北海道のなかでも手つかずの自然が残っている場所にしか生息しませんが、その表情には思慮深い哲人を思わせる威厳があります。古来アイヌの人たちは、この鳥をコタンコロカムイ（村の守護神）と呼んで神聖視してきました。

本誌は、この「ミネルヴァのふくろう」と「シマフクロウ」にあやかっつて、北の大地から新しき学問の地平をきり拓くべく、大いなる飛翔の場たらしめとするものです。

年報 新人文学〔第二十二号〕 Annual Bulletin of the New Humanities

発行日——令和七（二〇二五）年十二月二十五日 発行

編集者——北海道大学大学院文学研究科「年報 新人文学」編集委員会

北海道大学大学院文学研究科内

〒〇六二―八六〇五 北海道札幌市豊平区旭町四丁目一 番四〇号

電話（〇一一）八四一一―二六一〔代表〕 FAX（〇一一）八二四―七七二九

編集委員——手塚薫 十岩田哲

発行者——郡司淳

発行所——北海道大学大学院文学研究科 札幌市豊平区旭町四丁目一 番四〇号 電話（〇一一）八四一一―二六一〔代表〕

